



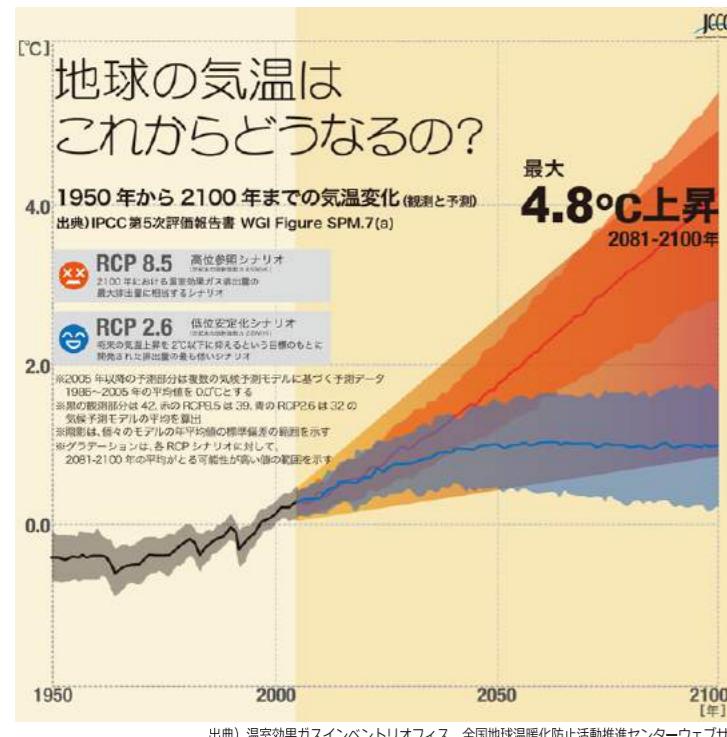
# 松江市 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

概要版

## 1. 地球温暖化って？

私たちがこれまで豊かな生活を求めて多くの石油や石炭などをもやし、大量の廃棄物を出してきました。その結果として大量の温室効果ガスを発生させました。過剰な温室効果ガスによって、宇宙に放出されるはずの熱が大気中に閉じ込められ、地球温暖化問題が顕在化してきました。すでに世界各地において、地球温暖化の影響と思われる現象が現れており、将来的には環境ばかりでなく、私たちの生活や生命そのものに影響を及ぼすことが心配されています。

### 地球温暖化による予測



### 温室効果ガス(7種類)の特徴

温室効果ガス	排出源
二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )	・化石燃料の燃焼など
メタン(CH <sub>4</sub> )	・稻作、家畜の腸内発酵、廃棄物の埋め立てなど
一酸化二窒素(N <sub>2</sub> O)	・燃料の燃焼、工業プロセスなど
ハイドロフルオロカーボン類(HFCs)	・スプレー、エアコンや冷蔵庫などの冷媒、化学物質の製造プロセスなど
パーカーフルオロカーボン類(PFCs)	・半導体の製造プロセスなど
六フッ化硫黄(SF <sub>6</sub> )	・電気の絶縁体など
三フッ化窒素(NF <sub>3</sub> )	・半導体の製造プロセスなど

### 地球温暖化による影響

#### 異常気象の頻発

強い台風や集中豪雨、干ばつ、熱波などの異常気象をもたらす可能性があります。



#### 水の溶解

北極や南極の氷床、海水などの減少が広範囲で進んでおり、海面の上昇の一因にもなっています。



#### 海面上昇

海水の熱膨張や氷河がとけて、海面が上昇します。



#### 生態系の異変

世界平均気温が産業革命前より1.5°C～2.5°C以上高くなると、調査の対象となった動植物種の約20～30%で絶滅リスクが増加する可能性が高いと予測されています。



#### 食料生産への影響

世界全体でみると、地域の平均気温が3°Cを超えて上昇すると、潜在的な食料生産量は低下すると予測されています。



#### 健康への影響

さまざまな影響を及ぼすと予測され、特に適応能力の低い人々（子どもや高齢者）には、重大な影響が及びます。

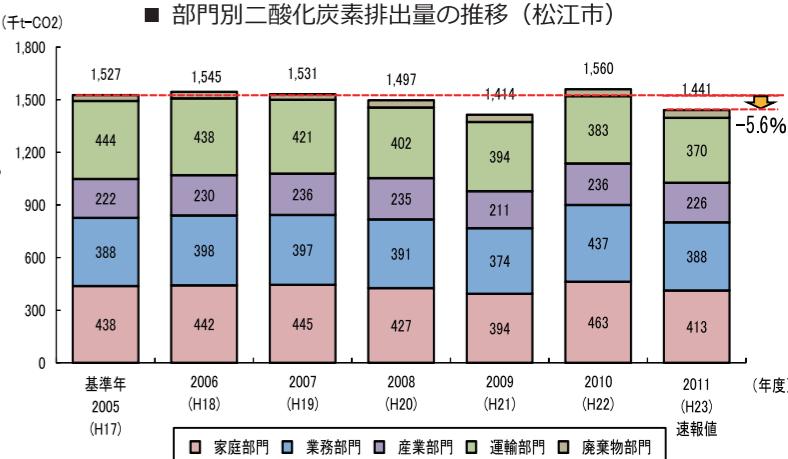


地球温暖化問題を解決するためには、世界の国々が協調して推進するとともに、地域に暮らす一人ひとりが地球温暖化防止の取り組みを小さいことから積み重ねることが求められます。そこで、松江市の地域特性を反映した温室効果ガスの排出を抑制するための計画として、「松江市地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

## 2. 松江市の現状は？

松江市における二酸化炭素排出量は、2011年度時点と2005年度と比べると5.6%減少していますが、運輸部門の減少によるところが大きく、家庭部門や業務部門、産業部門はほぼ横ばいとなっています。

松江市では、家庭や業務で発生する二酸化炭素の割合が高くなっています。

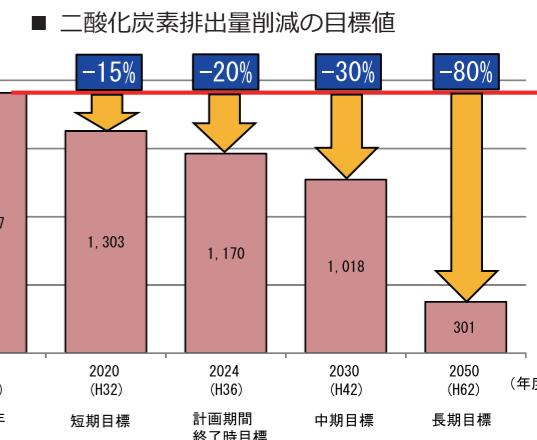


## 3. 松江市でどれだけ減らすの？

2015～2024年度（10年間）を計画期間として策定します。削減目標は、短期目標を2020年度、中期目標を2030年度、長期目標を2050年度とし、国との整合性を図ります。

	エネルギー削減量	二酸化炭素削減量
短期目標 2020(H32) 年度	20%以上削減	15%以上削減
計画期間終了時目標 2024 (H36) 年度	25%以上削減	20%以上削減
中期目標 2030 (H42) 年度	35%以上削減	30%以上削減
長期目標 2050 (H62) 年度	70%以上削減	80%以上削減

エネルギー消費量を削減すると、二酸化炭素削減につながります。

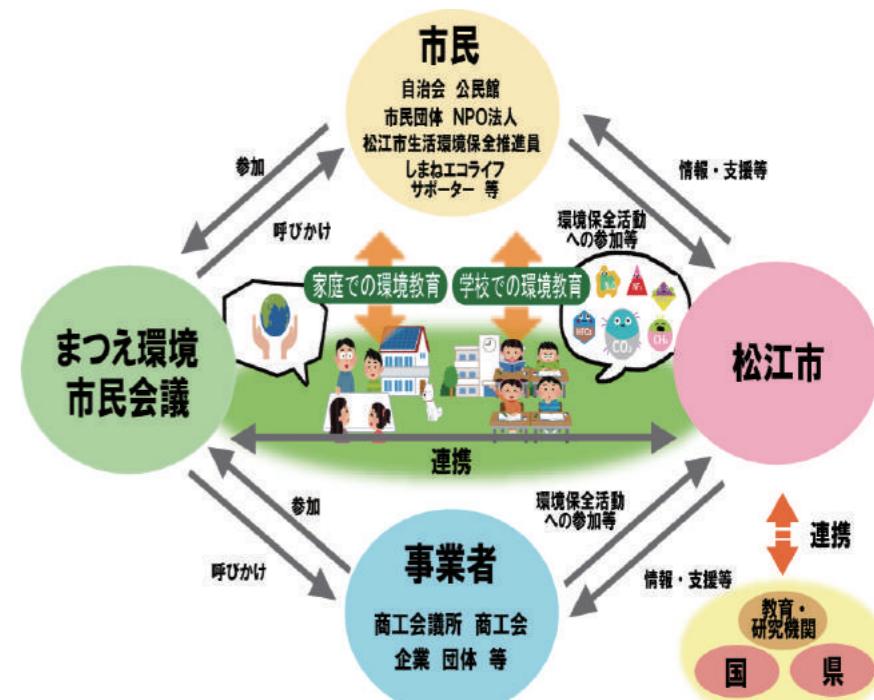


## 4. 取り組みの成果はどのように管理するの？どんな体制で取り組むの？

進捗状況について毎年確認し、必要に応じて改善を行います。

指標	単位	目標値 (※)	
		2013年度 (H25)	2020年度 (H32)
植林面積（累計）	ha	36	120
省エネタイプの家電製品への貢換率	%	25	50
太陽光発電の電力量	MWh	22,933	45,800
基準年比	%		200
ハイブリッドカーの導入	台	6,600	16,000
導入割合	%	10	25
一人あたりの可燃ごみ排出量	kg	176	166
基準年比	%	94	91

市民・事業者・行政が一体となって取り組む体制づくりをします。



# 温室効果ガス排出抑制に向けた取り組み

目指す環境像  
一人ひとりが地球を思いやり行動するまち

## 【基本方針】

### 1. 低炭素社会の実現・自然環境の保全と復元



### 2. ごみを減らす取り組みの推進・資源の有効利用の推進



### 3. 環境意識の高い人づくり・行動できる体制づくり



## 【施策と具体的な取り組み】

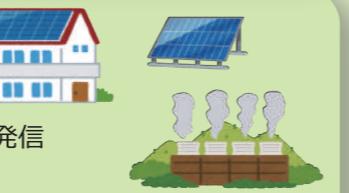
### (1) 二酸化炭素の排出抑制・吸収促進、緑(森林・公園)の確保

- ① 「Fun to Share(※)」への参加促進
- ② J- クレジット(※)の有効活用に向けた検討  
(※) 温室効果ガスの排出削減量・吸収量を認証する制度です。この制度で創出されたクレジットは低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、様々な用途に活用できます。
- ③ 森林の適正管理の推進



### (3) 再生可能エネルギーの導入促進

- ① 太陽光発電システムの導入促進
- ② 再生可能エネルギーの導入意欲を高める情報発信
- ③ 地球温暖化対策の“シンボル”としての再生可能エネルギーの導入



### (2) 省エネルギーの取り組みの推進

- ① 省エネ診断の推進
- ② エネルギー性能の高い省エネ機器等の購入促進
- ③ 水素社会の実現に向けた検討・導入支援



### (4) 車社会への取り組みの推進

- ① 「松江市一斉ノーマイカーウィーク」の継続・拡大
- ② 「お得なエコドライブ情報」の発信
- ③ 電気自動車用急速充電器の整備
- ④ 環境にやさしい交通機関の利用推進
- ⑤ 水素自動車の情報発信

### (1) ごみを減らそう運動の推進

- ① レジ袋削減の取組の定着・拡大
- ② 「ごみ減量貯金箱」を通じた意識啓発推進
- ③ ごみの減量に取り組む事業所等の取り組み紹介
- ④ 環境マネジメントシステムの認証取得推進



### (2) ごみの分別・再使用・再生利用などの4Rの促進

- ① 全ての市民が分別できる仕組みづくり
- ② 環境と産業を両立できるバイオマス資源利活用方策の検討
- ③ グリーン購入の推進



### (1) 情報提供の推進

- ① 市ホームページの地球温暖化対策関連情報の充実
- ② 年齢層に応じた情報発信媒体の選択・活用
- ③ 温室効果ガス排出量推計結果の公表



### (3) 活動推進組織・ネットワークづくり

- ① 環境活動団体の活動継続に向けた意識向上の仕組み構築
- ② 地球温暖化対策活動発表会の開催
- ③ “環境主都まつえ”としての山陰地方地球温暖化対策の牽引



### (2) 環境教育の推進

- ① 子どもたちが楽しく取り組める地球温暖化対策の推進
- ② 松江市環境保全推進員のレベルアップ
- ③ 松江市民 20万人の温暖化対策講座の開催



## やってみよう！ 省エネ行動で二酸化炭素排出量削減と家計の節約を両立しましょう！！

画面を明るすぎないように調節し、テレビを見ない時は消す  
(プラズマテレビ)

年間  
**4,580円**の節約！  
101.6kg-CO<sub>2</sub>の削減！



夏の冷房時の室温を 28℃に、  
冬の暖房時の室温を 20℃に

年間  
**1,840円**の節約！  
40.6kg-CO<sub>2</sub>の削減！



長時間使用しない時は  
プラグを抜く

年間  
**2,360円**の節約！  
52.3kg-CO<sub>2</sub>の削減！



白熱球(54W)を省エネ型の  
電球型蛍光ランプ(12W)に替える

年間  
**1,850円**の節約！  
40.9kg-CO<sub>2</sub>の削減！



エコ運転  
(ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、  
早めのアクセルオフ、アイドリングストップ)

年間  
**23,130円**の節約！  
344.2kg-CO<sub>2</sub>の削減！



これら全て実践すると、  
**年間約3万4千円の節約**につながり、二酸化炭素排出量の削減にも貢献できます！

